

# CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	大黒天物産株式会社 関西RMセン	階数	地上3階
建設地	京都府木津川市城山台4丁目2番2	構造	S造
用途地域	準工業地域、法22条区域	平均居住人員	270 人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,650 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年7月 予定	評価の実施日	2022年7月7日
敷地面積	78,204 m <sup>2</sup>	作成者	木脇 幸一
建築面積	24,851 m <sup>2</sup>	確認日	2022年7月7日
延床面積	43,556 m <sup>2</sup>	確認者	浦田 明



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.4**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100% (92 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

②建築物の取組み: 83% (46 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

③上記②以外の: 83%

④上記+: 83%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.0**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.0

**LR のスコア = 3.5**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.5

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項	
総合	その他
<p>京都府木津川市に建設する工場の計画である。省エネ、省資源に配慮しながら利用者の快適性向上を図った。</p>	<p>特になし。</p>
<p><b>Q1 室内環境</b> 採用する建材や換気に配慮し空気環境向上に努めている。</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b> 耐用年数の長い内装材、ダクトを採用し、ゆとりのある階高、空間構成により利用者の快適性を高めている。</p>
<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 敷地内緑化を積極的に行い、室外環境に配慮している。</p>	
<p><b>LR1 エネルギー</b> 高効率設備機器を採用し、省エネルギーに配慮している。</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b> 節水機器の採用により水資源に配慮している。</p>
	<p><b>LR3 敷地外環境</b> LCCO<sub>2</sub>排出率抑制に配慮している。</p>

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される